

TOKYO都庁 (株)はなまる 人間らしく働ける職場をよせ!

議事堂レストランは 不当解雇を撤回しろ!!

全ての職場の働くひとたちに訴えます!

私は『東京都庁議事堂レストラン』(株式会社はなまる)の厨房で働く非正規の労働者です。独り親の母子家庭です。4月3日、会社側が『政治的ピラを職場で渡した』という理由で解雇してきました!

就業時間外の配布です。その前は、「原発避難区域への帰還強制、避難者の住宅追い出しに反対」の署名も時間外にお願いしたり、「労働組合をつくろう」という訴えもやってきました。

会社は私を解雇しておきながら、「退職届」を出すようにと言ってきました。不当な解雇だから、撤回するように団体交渉を要求しています。ところが会社は弁護士に依頼して、「これから事実関係を調査する」なんて言ってきて、不当にも団体交渉を引き延ばしています。こんなことはゆるせません。

株式会社はなまるは、ただちに不当な解雇を撤回して、職場に戻せ!



被曝と帰還の強制
やるすげい!!

福島・常磐線延伸抗議に浪江町に行ってきました!



3月31日付けて福島から避難してきた人達は助成金を打ち切られ帰還強制されています。ご存じでしたか? 子供たちの、そして大切な人の命を守りたくて故郷を後にして逃げて来たのに、この国は何事も無かったように帰って言うんです。

私は4月1日常磐線延伸セレモニーを浪江町長がやるというので抗議しに浪江に行ってきました。移動中、原発に近付くにつれ、高速道路は工事作業車両以外ほとんど車が走っていない。窓も開けられない。途中で止まってもいけない。道路の脇には山のように除染した後の放射性物質の永久に捨てられないゴミが緑や黒い袋に詰め込まれて山積みになっていました。道路脇の植物がどんどん枯れていって、途中から全ての色が奪われ自然が痛めつけられているような景色に様変わりしていきました。

そして浪江町に到着。駅までの移動中、家々は崩れ落ち、信号機は錆びたまま、人っこひとりいなくて、小鳥のさえずりも、犬や猫の姿もない。お店もない、病院もない。ここに『安全ですから帰りましょう』ってふざけるんじゃない!!です。こういう現実をテレビ新聞は一切報道しません。

私は被曝労働拒否をストライキで闘い続ける労働組合と共に、浪江で被曝覚悟で国に殺処分しろと言われている300頭の牛と生き続ける牧場主と共に、浪江で声を上げてきました。

この現実をみんなに知らせたい!こんな事を許していいの?自分のこととして考えて欲しい。そういう思いで職場仲間にピラを渡しました。



「都民ファースト」とか言いながら
東京のどまんねがで
切り捨て政策!!

私の職場は議員専用の席があります。
どんなに忙しく大量にオーダーが入っ
ても議員が来たら議員のオーダーが優先。
しかも議員特別メニューがある。そして議員に出前があり、どんなに忙しく
沢山人が外で並んでいようが出前優先。「12時5分位」とか「出来次第大至
急で」とか「ひと口大盛りで」とかわがまま言いたい放題。電話を切りなが
ら「死ね!」と叫び、みんな休憩が終わると「戦場に行ってきます!」と言って
現場に入り、朝から「帰っていい?」って言いながら出勤します。

そんな中で私はクビにされましたが、
私の代わりに即日会社が入れること
もなく。現場がもっと困っただけ。

人の命・生活を
あなたも思ってるんだ!

原発事故で避難したのに助成金を無くして帰れ! 母子家庭だろうが
何だろうが知ったこっちゃない、会社に都合の悪い人材は斬り捨て、路頭
に迷おうが、子供がいようがおかまいなし。その上、昇着せがましく「4月
いっぱい給料は出してあげる」みたいに言ってきて。解雇通告1ヶ月分補
償は当然の権利なのに! しかも「退職届を1週間以内に書かないと給料
は出せない」とか、まじ、ふざけんな!!!

組合に入れて一緒に
職場を変えよう!

仲間と一緒に働いて、食べて、寝て、
子どもを育てて、人間らしく生きて
いきたい、ただそれだけです。

資本に搾取されるために、被曝さ
せるために、戦場に行かせるために、子どもを産んだんじゃない。「命より金
儲け」の社会はもういやだ! 汗水たらして働いて、社会を動かしてるのは私
たちだ! 8時間働いて、8時間が自分の時間で、8時間睡眠をとる。人間
らしく生きられる最低限のこの8時間労働制は長い歴史の中で労働組合と
して人々が闘いとしてきた権利です。安倍政権はまさにこれをぶっ壊して1
00年前に戻そうとしてます。だから今こそ、自分の職場にたたかう組合を
作りたい! 自分達らしくの生きられる社会に職場に変えたい。仲間と一緒に
ストライキやりたい! あなたの力を貸してください!!!

はなまる資本

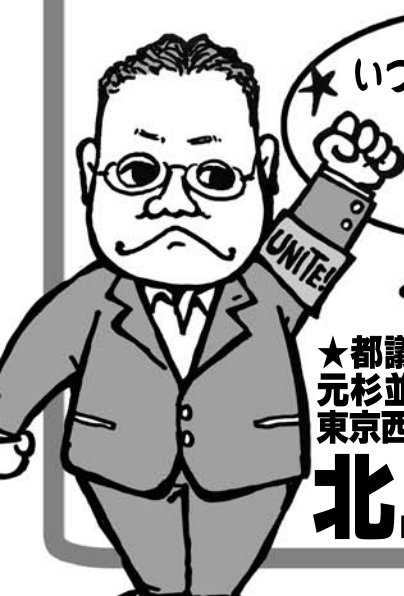
- 仕事量3倍でも時間内に!
都議会中、仕入れが通常の3倍近くでも10
時オープンと共にお客が入り出前の電話が
鳴る。ランチだけで400食! それでもすべ
ての開店準備をたった二人でやらされる!
- 過剰労働、過労死ライン!
お客さん約200人収容可能でも、キッチン
は1日2人~6人、酷いときは1人。
大入りもないボーナスも無い社員は1日14
時間拘束、休憩30分も取れない! 「飲食店
はどこもそうですから仕方ないです」と思
い込まされている。
- 社員の仕事をパート・アルバイトがこな
す。あまりの仕事量の多さを皆で分担フォ
ロー、労働者の『情』を良いように利用し
て資本は儲けていく。
- 忙しすぎて大事な業務内容の伝達もまま
ならず、何より仕事が継承されない。人が
入っても身体を壊すか、すぐにやめてしま
う。

はなまる本社に
抗議のFAXを!!

株式会社 はなまる
代表取締役社長 成瀬哲也

FAX:03-5651-8700

合同・一般労働組合全国協議会
一般合同労働組合 東京西部ユニオン



★ いつでもご相談を!
※無料&秘密厳守
03-3220-7473

★都議会議員候補★
元杉並区議会議員
東京西部ユニオン副委員長
北島邦彦

東京西部ユニオンは、誰でも
どんな職種・雇用形態でも入れ
る合同労組です。これまでに鈴
木コンクリート工業、アメリカ
ン・アパレル等の非正規の職場
でも、実際に解雇撤回&原職復
帰を勝ちとってきました。パワ
ハラ、セクハラ、賃金カット、
退職強要、労働条件の不利益変
更など、ひとりで悩まず、泣き
寝入りせずに、まずは労働相談
してみてください。仲間と共に
生きる「組合」という生き方で
一緒に明るく闘いましょう!



非正規が闘って勝った!